

NUMATA

2015.12.24 Vol.595
広報ぬまた 1月号



申年生まれの元気な小学生と先生

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。ご家族ご健勝で、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、基幹産業である農業が、夏の低温や日照不足が続く時期があり、生育への影響が心配されましたが、作物全般的に収量、品質ともに良好な出来秋を迎えることができました。しかし、環太平洋連携協定（TPP）大筋合意では農水分野でわが国が大きく譲歩している合意内容が明らかになり、将来の農業とそれを取り巻く地域経済に及ぼす影響は計り知れず、大きな不安を残す1年でもありました。国は、企業業績の好調等により2015年度の税収の上積み



渡邊敏昭

沼田町議会議長



を予想し、「1億総活躍社会」の実現に向けた緊急対策や農業対策への予算措置を審議する方向に進んでいます。地域経済までその波及効果が十分に得られることを強く望むところであります。

さて、地方をめぐる情勢としては、各自治体が5年を目途とする地方版総合戦略策定について、それぞれが抱える地域課題を、熱意や創意、自主性を基本に課題解決に向けて取り組んでおります。本町議会においては昨年5月に地方創生調査特別委員会を設置し、積極的な意見反映に取り組んでまいりました。本年は計画の実行が本格化し、わが町ではその核となる「農村型コンパクトエコタウン構想」がその実現に向けて着工されます。住民の声を集め、参加を求めながら意見反映に取り組む所存であります。

また、議会としては、今後とも国政政策や町政課題を要望書や意見書にまとめ、内閣や関係部局に提出し実行運動を続けてまいります。

今年も町民の付託に応えられる様努力することを誓うとともに、皆様方からご指導いただけますことをお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。町の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年9月末、長きに亘り教育委員会を先導・ご活躍された日暮委員長が惜しまれる中勇退され、10月より新委員会制度までの移行期間を不肖私が拝命する事となりました。全くの力量不足でご迷惑をおかけする場面が多いと思いますが、今後の皆様のご指導・ご鞭撻を切に望みながら、職務に励む所存でございます。

さて、25年から推し進めてきた、幼小中一貫連携教育が、27年度で3年目となり、研究成果をまとめた公開研究大会を10月に開催しま



青木健治

沼田町教育委員会
教育委員長

年頭のご挨拶

沼田町長

金平嘉則

新年、明けましておめでとうございます。日頃より町行政運営に對しご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

沼田町の基幹産業であります農業につきましては、夏場の低温や日照不足が続く時期もあり、水稻を始めとする農作物の生育への影響も心配されたところでありますが、総じて収量・品質共に良好な出来秋を迎えることができたが、環太平洋パートナーシップ協定の大幅合意などもあり、今後の農業経営は厳しい環境が予測されております。また、町内商工業におきましても人口減少や高齢化、購買力の流出などにより厳しい経営環境が続いております。

このような中、本町の人口の現

状と将来の姿を示し、今後取り組むべき将来の方向性を提示する「沼田町人口ビジョン」と今後の5年間の政策目標や施策の基本方向、具体的な施策をまとめた「沼田町総合戦略」を策定することとし、策定にあたっては町民皆様の意見を広く反映した計画とするため、ワークショップやアンケートを実施し、いただいた貴重なご意見を参考に目指すまちづくりとして「コンパクトなまち」「最後まで健康で安心して暮らせるまち」「農業を柱とした若者中心の小さな経済づくり」「子どもが戻ってくるふるさとづくり」の4つの目標を掲げ、産官学金労言の関係団体及び住民団体の代表者等で構成する「沼田町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」での協議を経て10月に策定いたしました。

この計画は町民皆様と一丸となつて、知恵と汗を出し取り組んでいくことが必要と考えておりますので、引き続き一層のご協力ご支援をお願い申し上げます。

平成28年が町民皆様にとつて健康で充実した1年となることを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

した。教職員の皆さんの長期間のご苦労、努力によつて濃密なレベルの高い大会になったかと考えています。

一方、一貫連携教育を進める為、また学力向上の為、教職員の試行錯誤の研究そして指導、保護者による「家庭地域部会」の生活リズム・学習習慣改善の取り組み、そしてその環境をうまく取り入れ努力した児童・生徒。すべてが融合した結果なのでしょうが、全国学力テストにおいて、小中とも全国平均を上回る結果となりました。この機会、この結果を大きな自信とし、また良質な手応えと受け止め、明年度より更なる充実・発展に向けた処々の取組みを順次進め、学校・保護者の一体感をより強めながら努力を重ねて参りたいと思っております。また、38年の歴史ある幼稚園が閉園し、28年度から認定子ども園が新たにスタートしますが、今までの幼稚園教育の継承の意をご理解いただいております。

現在教育委員会では町民皆様のニーズに応えるべく、様々な諸行事等の工夫改善・魅力増大を模索施行しております。心身の健康に向けた皆様一層の施設利用、諸行事参加を心よりお願い申し上げます。年頭の挨拶と致します。

沼田消防団長

渡邊 健三



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、町民の皆様には日頃から火災予防にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、沼田町は町民皆様のご協力により無火災という素晴らしい結果を達成出来たことに深く敬意を表します。今後も無火災継続に向け職団員一同努力していく所存であります。

昨年の深川地区消防組合管内の火災発生件数は17件と前年（18件）の発生件数を1件下回りました（12月15日現在）。今後におきましては管内住民の防災意識の高揚、住宅用火災警報器の設置推進を実施し被害を最小限度に抑えるよう取り組んで

参りたいと思います。

近年の日本においては全国各地にて大規模な自然災害が発生し多数の死傷者が発生しております。9月に発生した台風18号による鬼怒川の堤防決壊により、多数の死傷者、また、住居の流失など複数県にまたがる大きな被害が発生しました。

このような中で東日本大震災後の地域防災の中核は消防団を始め、各事業所、町内会自主防火組織など総合的な地域防災力を充実させる必要があります。今後におきましても各関係機関と協力体制の再確認を行い、東日本大震災の時のような体験を繰り返すことのないよう、地域の安心安全と郷土の発展のため、一層の努力をする所存であります。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますことと、皆様には、ご家族とともに健やかな良い年でありますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

沼田警察署長

岡田 勝博



あけましておめでとございます。

平成28年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆様には、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪の予防のための諸活動に対して多くの方々にご参加いただき、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて昨年の治安情勢を振り返りますと、当署管内では刑法犯の認知件数は一昨年より約40%も減少し、役場をはじめ各関係機関・団体や町民の皆様との連携、協働により

達成できた4月の死亡事故ゼロ1000日も更に更新を継続しているところであります。

しかし、隣接する警察署管内では、死亡事故や高齢者の特殊詐欺被害が発生しており、警察を取り巻く諸情勢は楽観を許さない状況であります。

このような情勢を踏まえ、北海道警察の基本理念でもあります「犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現」に向け、本年も署員一丸となつて管内の治安維持に邁進する所存でございますので、本年も警察活動に対するご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令

島原 清



あけましておめでとうございます。

沼田町の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また常日頃からの、陸上自衛隊へのご理解並びに沼田分屯地に勤務する隊員に対する温かなご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

昨年は、安全保障関連法令の成立、それに伴う自衛隊等の行動に関する具体化など日本の安全保障体制の整備が大きく進展した年となりました。

また国内では50年に一度と言われる天候・気象が多くなり、堤防決壊など大きな自然災害が発生

しました。

さらに国際的に見ますと、ここ数年来活発なテロ活動、南シナ海方面における周辺国の衝突、中東地域での内戦等不安定な状況が継続しております。

このような中、沼田分屯地及び沼田弾薬支処として、ましては、ますます高まる国民の期待に応えるべく、北海道防衛の任務は当然ながら新たな任務に関する練成訓練も着実に実施し、その成果を蓄積・拡充することにより、的確な対処ができるよう努力して参る所存です。

また夜高あんどん祭りに代表される地域活動に積極的に参加することにより、皆様とのより一層の連携強化を図って参りたいと考えております。

結びに、本年も沼田分屯地に対する変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

東京のご真ん中で

11/26

沼田町をまるごとPR

沼田町観光協会（吉住淳男会長）が東京都渋谷区で「ぬまたまるごとフェア」と銘打った交流会を11月26日（木）に開催し、約100名の参加者が集い賑わいをみせました。

「ぬまたまるごとフェア」は沼田町にふるさと納税していただいた方や沼田町に縁のある方を招待し、沼田の魅力をお楽しみで、観光や移住、新規就農につなげようと開催されました。

会場では沼田町の自慢の食材を使った「オムレツ」や「マカロニサラダ」「雪中米おにぎり」などが振る舞われ、参加者からは「野菜が甘くてとても美味しい」「お米のつやと粘りが素晴らしい」などとても好評でした。

また、会場では農産加工場の商品を使った料理教室や、農協青年部のメンバーたちが、農産品やトマトジュースなどの販売も行い、沼田の魅力をおPRしていました。



ふるさと納税が1億円を突破

沼田町へふるさと納税いただいた金額が今年度初めて1億円を突破いたしました。12月15日現在の寄附額、寄附件数は下記のとおりです。

寄付金額 **1億3,743万3,497円**

寄付件数 **8,751件**

本と触れ合ういい機会

図書館フェスティバル開催



▲大勢のお客さんで盛り上がりました

教育長杯争奪小学生バレーボール大会

沼田リトルポプラが準優勝

12/5



▲準優勝したリトルポプラのメンバー

沼田の将来について

長生クラブと町3役が懇談会

12/7



▲パネルなどを使って参加者に説明する金平町長

11/29

11月29日(日)図書館フェスティバル(同実行委員会主催)がゆめっくるで開催されました。

町民から寄せられた古本が多く集まった古本市では、気に入った本を選び満足気な表情を浮かべていました。

図書館ボランティアや中学生のボランティア有志などにより運営され、人形劇やポスターコンクール等の表彰も行われ、会場は大いに盛り上がりました。

マスオさんジャムおじさんの声でおなじみ

増岡弘さんが講演会

11/21

11月21日(土)町民会館で町民芸術文化鑑賞事業としてアニメ「サザエさん」のマスオさんや「アンパンマン」のジャムおじさんの声優で有名な増岡弘さんをお招きし「サザエさん一家に学ぶ日本の家族のあり方」と題した講演会が開催されました。

会場には町内外から約200名が来場し、講演の中で増岡さんは、アニメ「サザエさん」の食卓での駄についてや、増岡さんが講演会に招かれていった中学校で出会った生徒との心温まるエピソードなどをユーモアたっぷりにお話し下さいました。



▲ユーモアたっぷりの増岡さんの講演

永年勤続の皆さんを表彰

沼田町商工優良従業員表彰式

11/23



▲受賞者の皆さん

11月23日(月)沼田町商工会主催の優良従業員表彰式が、観光情報プラザで開催され、4事業所計9名が表彰を受けました。また、特に模範的従業員として(株)沼田開発公社の林哲也さんが、沼田町長表彰を受けました。

表彰式冒頭の挨拶で吉住淳男商工会長は「国の景気対策が地方にはまだ届かない。商工会役員一同、働く皆様の環境を更に良くしていき、会社が発展するようにしていきたい。」と話しました。

最後に受賞者を代表して町長表彰を受けた林さんが「身に余る光栄で仕事をする上では大変励みになる、町の発展につながるよう頑張りたい。」とお礼の挨拶をしました。

昔話に花が咲きました

東京沼田会総会を開催

11/28

11月28日(土)東京都のアルカディア市ヶ谷で第27回東京沼田会総会が開催され、会員や来賓併せて約50名が参加しました。

当日は金平町長や渡邊議長など沼田町からも9名が出席し会員の皆さんと沼田町の現状や昔話に花を咲かせていました。

また、会場では沼田町観光協会(吉住淳男会長)がトマトジュースやトマトケチャップ、とうもろこしなどの特産品を販売し、多くの会員が買い求め、賑わいをみせていました。



▲総会に参加した会員の皆さん

表彰



▲勲記を手にする小泉さん

小泉清彦さんが瑞宝単光章

小泉さんは、昭和43年に消防団へ入団し地域住民の生命、財産を守る為、身の危険をも顧みない勇敢な任務の遂行や誠実な人柄で団員からの信望も厚く、平成11年には沼田消防団副団長に就任し、豊富な知識と経験をもって、消防施設の強化や団員の資質向上に努めた功績が認められました。



▲金平町長から賞状を受け取る金谷さん（左）と坂本さん

国保事業に長年尽力いただいた金谷さんと坂本さんに表彰状

国民健康保険事業に長年貢献いただき、23年間国保運営協議会委員を努めた金谷健一さんが道社会貢献賞、平成14年から現在まで同会長を務める坂本久和さんが道国民健康保険団体連合会長表彰を受賞され、11月24日（火）に町長室で伝達式が行われました。



▲岡田署長（左）と吉住会長

沼田・北竜地区暴力追放運動推進協議会に感謝状

沼田・北竜地区暴力追放運動推進協議会（吉住淳男会長）が沼田警察署から感謝状の贈呈を受けました。

長年にわたり暴力追放運動を推進し、沼田・北竜両町における暴力排除意識の普及を、夜高あんどん祭りなどの会場で実施していることなどから感謝状が贈呈されました。

素敵な音色に癒されました

ファミリーコンサート開催

12/12

12月12日（土）、ゆめっくるで3回目の開催となるファミリーコンサート（沼田吹ガールズ主催）が開催されました。

沼田吹ガールズが音楽を通して、地域の親子が気軽にふれあい交流する場を提供しようと、子育て支援センターなどの協力を得て行われました。

当日は沼田保育園の太鼓演奏や小学校スクールバンド・中学校の吹奏楽部も参加し、会場に訪れた子供たちを喜ばせていました。



▲寄付を手渡す本間さん

ご寄付

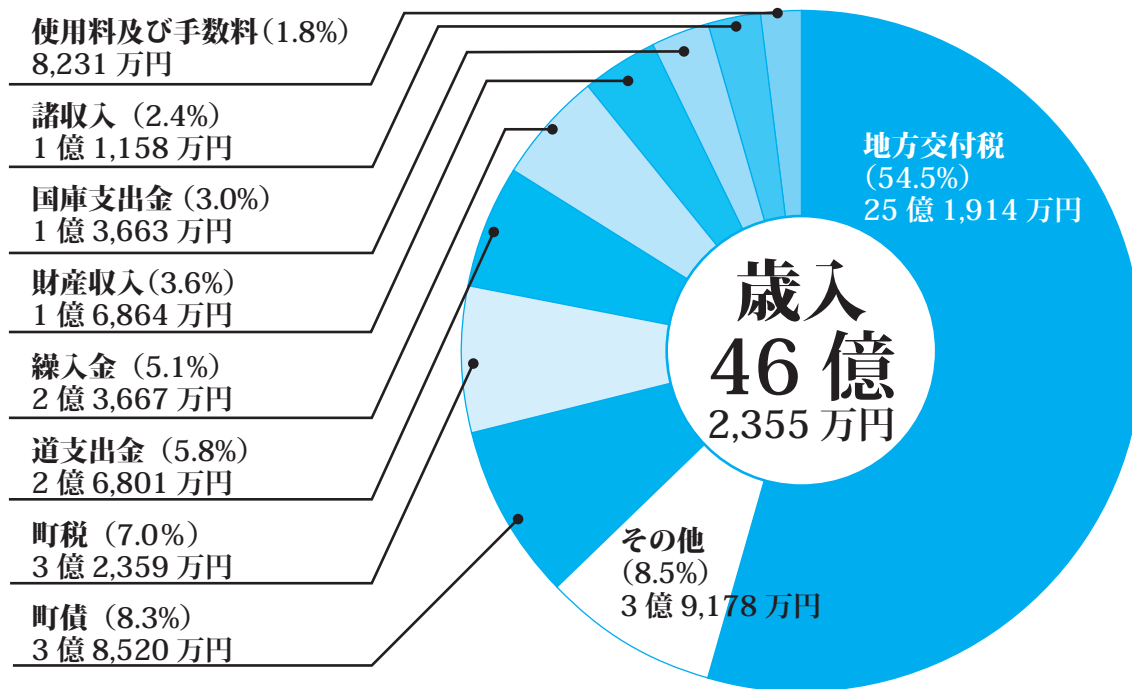
沼田町の発展のために

12月9日（水）、本間義春さん（緑ヶ丘）が町長室を訪れ、町に対し30万円のご寄付をいただきました。

本間さんは「沼田町を離れることになり、お世話になった町に何か恩返しができればと思い、寄付させていただいた」と町長に話をされていました。

町の決算

まちの家計簿といえる平成26年度決算を公表します。
町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。
年々、厳しくなる財政状況の中、節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていききたいと思ひますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い致します。



町税の負担状況 人口3,266人(27年3月末)			
税 区 分	決 算 額	構 成 比	町 民 一 人 当 た り
町 民 税	1億5,128万円	46.7%	46,318円
固定資産税	1億3,293万円	41.1%	40,702円
軽自動車税	827万円	2.6%	2,532円
たばこ税	2,118万円	6.5%	6,486円
入湯税	993万円	3.1%	3,040円
合 計	3億2,359万円	100%	99,078円

借入金の状況 (一般会計分)		
区 分	平成26年度末現在高	
農 林 水 産	3,206万円	
土 木	5,112万円	
公 営 住 宅	5億7,905万円	
公 共 事 業 等	9,080万円	
過 疎 対 策 事 業	12億6,148万円	
一 般 会 計 出 資 債	1,539万円	
緊急防災減災事業債	2億1,230万円	
臨時財政対策債	6億6,266万円	
そ の 他	6,220万円	
合 計	29億6,706万円	

町有財産の状況 (平成26年度決算現在高)	
土 地	5,430,710㎡
建 物	107,571㎡
山 林	3,554,824㎡
車 輜	80台
絵 画	2点
有 価 証 券	508万円
出 資 金 等	3,364万円
基金(一般会計分)	28億5,640万円
備荒資金組合納付金	5億1,441万円

一般会計

一般会計の決算額は歳入が、46億2355万円、歳出44億8698万円で差し引き1億3657万円の黒字決算となりました。

町民の皆さんが納めた町税は3億2359万円で1人当り99,078円負担したことになります。

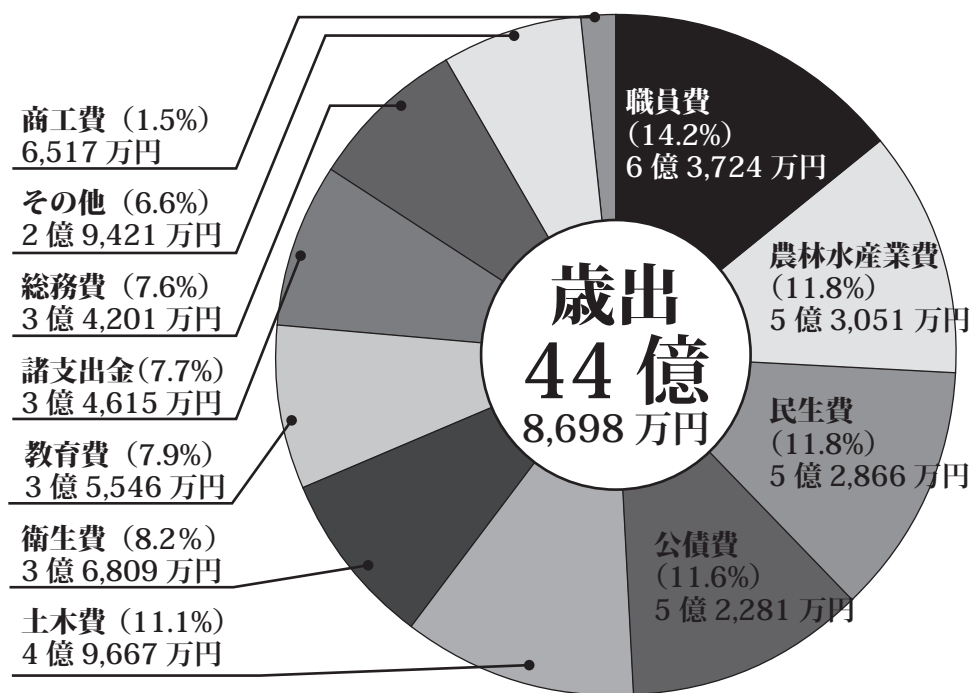
これに対し、1人当りに使われた費用は137万3846円で黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債(町の借金)に頼る財源内容となっています。

※備荒資金組合納付金…災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連等に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。

まちの家計簿

用語の解説

- 総務費…町の内部管理・税務・戸籍・選挙・統計などに要する経費です。
- 民生費…障がい者や高齢者等に対する福祉の充実、保育園運営などの経費です。
- 衛生費…生活環境の保全、ごみ処理などにかかる経費です。
- 農林水産業費…農業の振興に要する経費、生産基盤の整備などに要する経費です。
- 商工費…企業の振興及び夜高あんどん祭りなど観光の振興などに要する経費です。
- 土木費…道路維持改修、除排雪、公営住宅などに要する経費です。
- 消費費…火災の予防・消火や防災などの経費です。
- 教育費…幼稚園、小中学校の教育の充実、文化・スポーツの振興などに要する経費です。
- 公債費…町の事業を行うために借り入れた資金の返済に充てる経費です。
- 職員費…職員給与などを支払う経費です。



特別会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

公営企業会計

地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

※特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか一般会計からの繰入金等で運営がなされ、効率的運用に努めています。

特別会計			
会 計 別	歳 入	歳 出	
養 護 老 人 ホ ー ム	2億9,773万円	2億7,219万円	
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	3億2,663万円	3億2,555万円	
高齢者グループホーム	4,225万円	4,014万円	
介 護 保 険	3億5,290万円	3億4,454万円	
国 民 健 康 保 険	5億6,079万円	4億9,372万円	
後 期 高 齢 者 医 療	5,585万円	5,580万円	
公 共 下 水 道	1億9,903万円	1億9,803万円	
合 計	18億3,518万円	17億2,997万円	

公営企業会計			
会 計 名	区 分	決 算 額	
水 道 事 業 会 計	収益的	収入	1億3,123万円
		支出	1億3,906万円
	資本的	収入	231万円
		支出	3,437万円

特別会計					
会計別	予算額	収入	支出	済	済
養護老人ホーム	2億9,196万円	1億5,223万円	1億783万円		
特別養護老人ホーム	3億2,235万円	1億101万円	1億2,115万円		
高齢者グループホーム	4,072万円	1,561万円	1,626万円		
介護保険	3億8,746万円	1億4,918万円	1億4,046万円		
国民健康保険	5億6,781万円	2億1,973万円	1億7,798万円		
後期高齢者医療	6,043万円	1,440万円	1,487万円		
公共下水道	2億2,234万円	8,825万円	9,011万円		
合 計	18億9,307万円	7億4,041万円	6億6,866万円		

公営企業会計				
会計名	区分	予算額	執行額	
水道事業会計	収益的	収入	1億4,172万円	5,258万円
		支出	1億6,411万円	4,971万円
	資本的	収入	240万円	-円
		支出	4,968万円	1,140万円

町債の借入予定	
事業名	借入予定額
過疎対策事業債	3億8,490万円
地域密着多機能型総合センター建設事業	1億60万円
認定こども園整備事業	1億4,050万円
弁天通線改良事業	5,340万円
除雪ロータリー購入事業	1,120万円
防災行政無線戸別受信機整備事業	6,980万円
沼田厚生クリニック医療機器整備事業	940万円
公共事業等債	1,020万円
経営体育成基盤整備事業	1,020万円
臨時財政対策債	1億3,110万円
合 計	5億2,620万円

沼田町の財政状況を家計にたとえたら・・・

沼田町の財政を家計にたとえた場合、年収約235万円（税収・税外収入）と親からの仕送り約218万円（地方交付税）を合算した約453万円が年額収入となり、このうち約40万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約413万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約463万円を必要としており、収入でまかないきれない約50万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果平成27年度末には、ローン残高（公債残高）は約315万円、貯金残高（基金残高）は約274万円となっています。

家計に例えた場合	
○1世帯年収	234万7,300円
○親からの仕送り	217万7,380円
○ローン元利払（B）	39万8,550円
○可処分所得【年収+仕送り-（B）】	412万6,130円
○家計簿	463万1,530円
不足分=借金	50万5,400円
例：除雪機購入	
※除雪機購入等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ローン残高予定	314万8,430円
○貯金残高予定	273万9,610円

平成27年度財政状況【一般会計】	
○税収+税外収入	23億4,730万円
○地方交付税	21億7,738万円
○公債費（A）	3億9,855万円
○税収等+地方交付税-（A）	41億2,613万円
○一般歳出	46億3,153万円
町債収入	5億540万円
例：除雪ロータリー購入事業	
※毎年必要なお金でなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○町債残高予定（H27年度末）	31億4,843万円
○基金残高予定（H27年度末）	27億3,961万円

歳

入

執行率
43.4%

歳

出

執行率
32.6%

予算額：50億3,008万円 収入済額：21億8,258万円	
21億7,738万円	地方交付税
16億2,071万円（74.4%）	
5億540万円	町債
-（0.0%）	
4億3,510万円	その他
2億2,700万円（52.2%）	
4億2,032万円	繰入金
-（0.0%）	
4億1,576万円	国庫支出金
4,746万円（11.4%）	
4億285万円	道支出金
2,932万円（7.3%）	
3億1,631万円	町税
1億5,744万円（49.8%）	
1億6,935万円	財産収入
5,217万円（30.8%）	
9,944万円	諸収入
843万円（8.5%）	
8,817万円	使用料及び手数料
4,005万円（45.4%）	

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

予算額：50億3,008万円 支出済額：16億3,741万円	
8億8,918万円	総務費
1億3,253万円（14.9%）	
7億7,782万円	民生費
1億8,920万円（24.3%）	
6億4,872万円	職員費
3億210万円（46.6%）	
6億180万円	農林水産業費
1億7,565万円（29.2%）	
5億5,350万円	土木費
1億9,451万円（35.1%）	
3億9,855万円	公債費
2億2,266万円（55.9%）	
2億8,544万円	その他
1億2,516万円（43.8%）	
2億8,124万円	衛生費
5,214万円（18.5%）	
2億6,470万円	諸支出金
13万円（0.0%）	
2億1,692万円	教育費
1億8,585万円（85.7%）	
1億1,221万円	商工費
5,748万円（51.2%）	

町税の収入状況					
税 区 分	予 算 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 済 率	入 合
町 民 税	1億4,447万円	1億3,522万円	4,901万円	36.2%	
固 定 資 産 税	1億3,377万円	1億4,090万円	7,876万円	55.9%	
軽 自 動 車 税	827万円	832万円	822万円	98.7%	
た ば こ 税	1,960万円	1,075万円	1,074万円	100%	
入 湯 税	1,020万円	480万円	480万円	100%	
合 計	3億1,631万円	2億9,999万円	1億5,153万円	50.5%	

平成27年度上半期 収支状況

平成27年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせ致します。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じて、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりにこれからも一層のご理解とご協力を願います。

財政推移

地方交付税の推移

平成26年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、25億1,914万円で昨年（26億2,113万円）より1億199万円減少しました。

また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約86%の水準となっております。

町債（まちの借金）の推移

平成26年度末の町債（借金）残高は、29億6,706万円で昨年（30億6,475万円）より9,769万円減少しました。

ピーク時だった平成13年（68億7,133万円）と比較すると約39億円減少しています。

す。

なお、平成18年度は、国営土地改良事業（沼田ダム）における公共負担分を償還するための財源として、6億2,300万円を借り入れたため急増しました。

性質別経費（歳出）の推移

義務的経費は法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもので、人件費（職員給与や議員、委員の報酬など）、扶助費（生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費）、公債費（借入金の返済に要する経費）などです。

投資的経費は道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に当てられるもの、公共施設の新増設等の建設や用地取得などの資産形成に資する

基金（まちの貯金）の推移

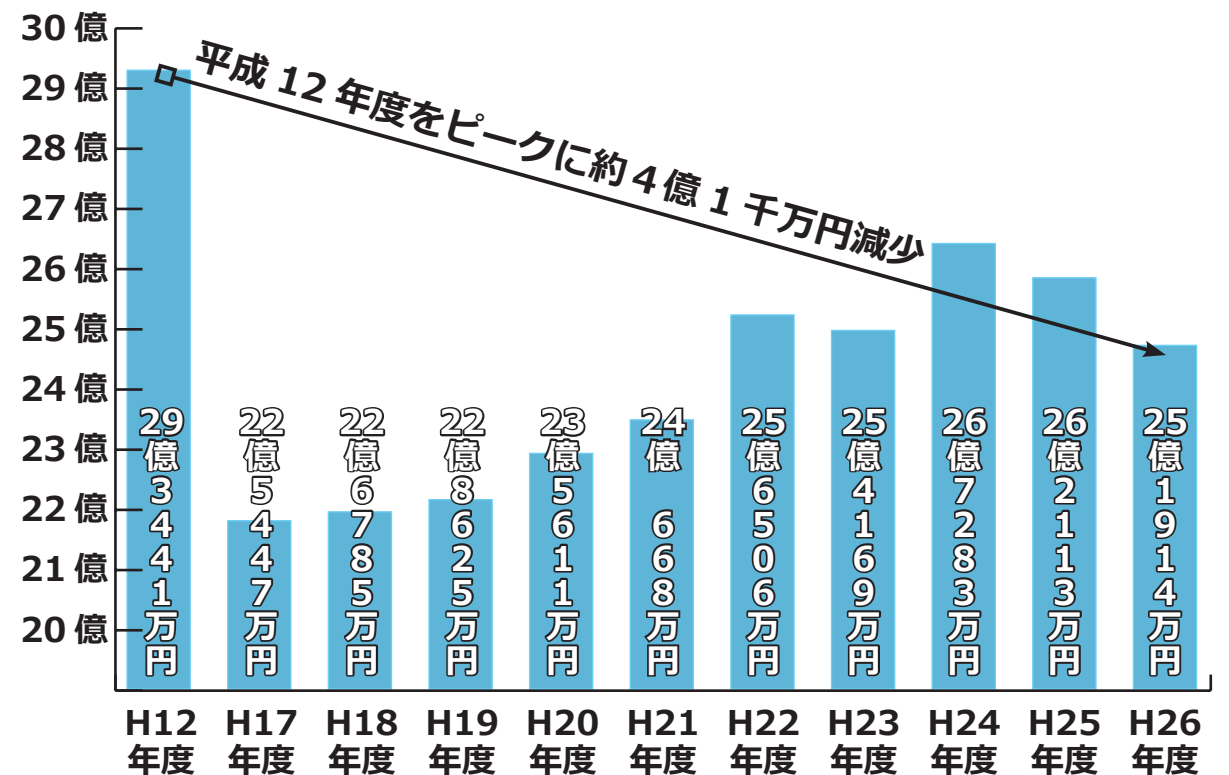
平成24年度は、沼田小学校改築事業が完了したことにより、沼田小学校改築整備基金を学校教育振興基金に振り替え、子どもたちの教育の振興に役立てることを目的として基金を整備しています。

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。

減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。

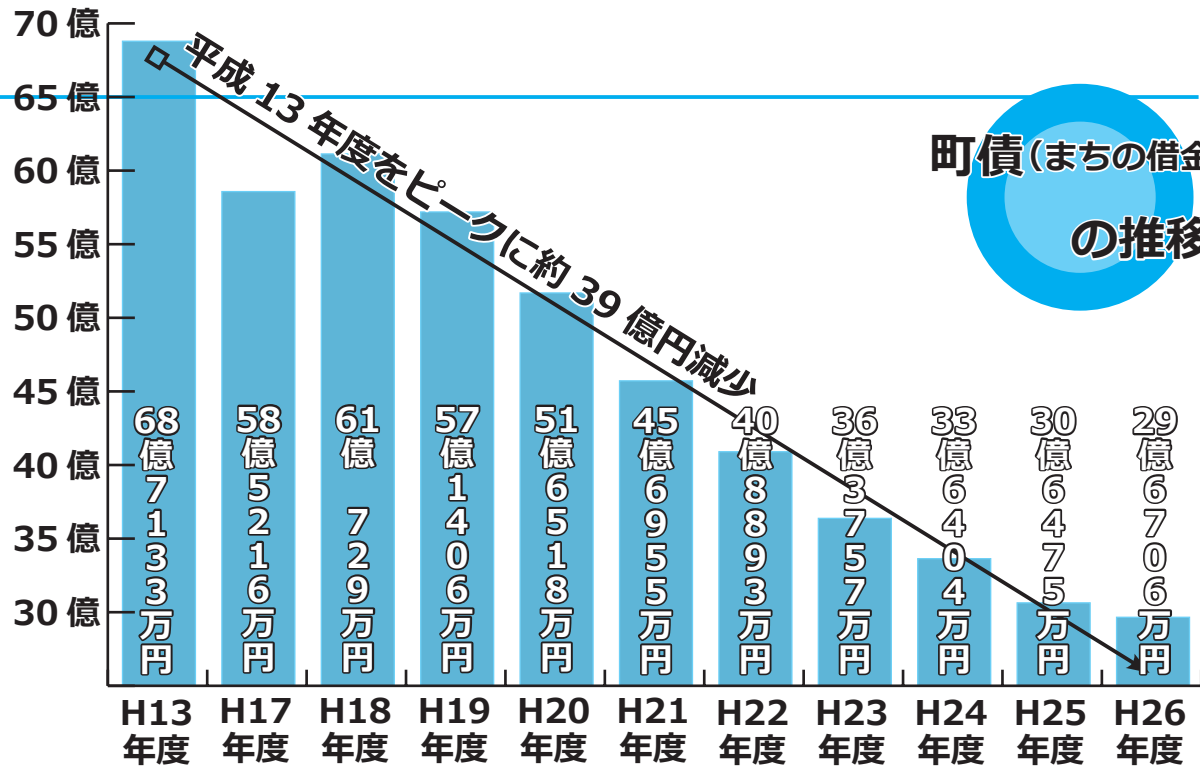
事業に要する経費、災害の復旧に要した経費などです。その他、公共物の維持や補修などのその他経費です。

地方交付税の推移



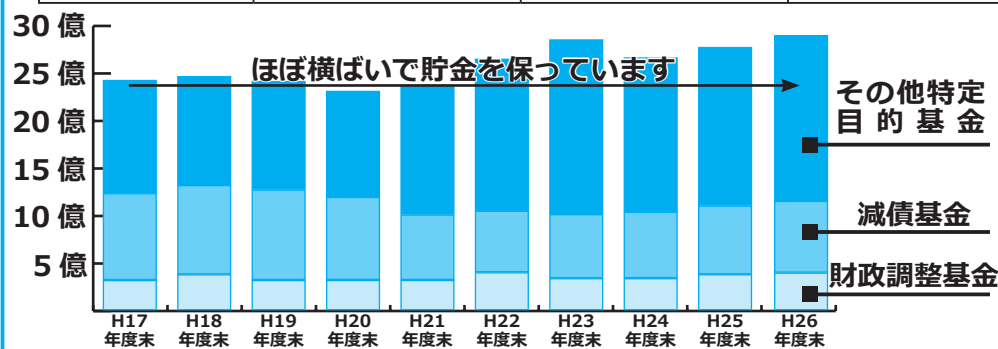
まちの家計簿

町債（まちの借金）の推移

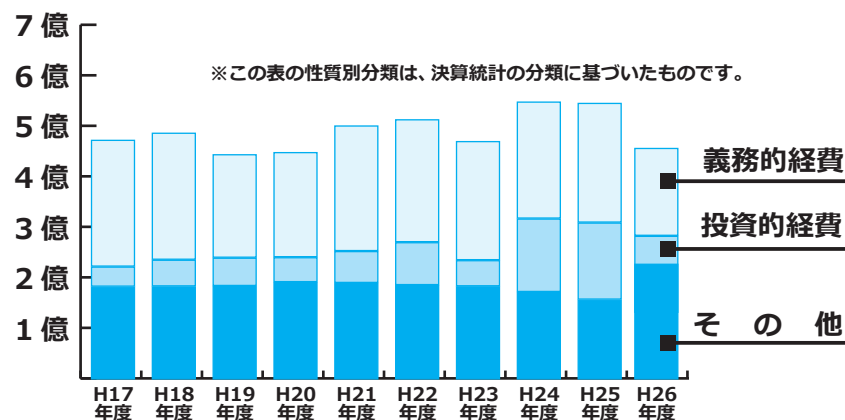


年	度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成17年度末		3億1,507万円	9億694万円	11億8,273万円	24億474万円
平成18年度末		3億7,515万円	9億3,174万円	11億3,737万円	24億4,426万円
平成19年度末		3億1,559万円	9億4,385万円	11億3,408万円	23億9,352万円
平成20年度末		3億1,598万円	8億6,746万円	11億723万円	22億9,067万円
平成21年度末		3億1,632万円	6億8,219万円	13億5,413万円	23億5,264万円
平成22年度末		3億9,642万円	6億4,196万円	15億8,794万円	26億2,632万円
平成23年度末		3億3,478万円	6億6,898万円	18億2,420万円	28億2,796万円
平成24年度末		3億3,513万円	6億9,280万円	16億1,196万円	26億3,989万円
平成25年度末		3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度末		4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円

基金（まちの貯金）の推移



性質別経費（歳出）の推移



職員の平均給与月額・初任給等の状況

●職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成27年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
41.4歳	31万3,832円	36万2,409円

●職員の初任給の状況（平成27年4月1日現在）

区 分	初任給
一般行政職	大学卒 17万4,200円
	高校卒 14万2,100円

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成27年4月1日現在）

区 分	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒 －円	32万円	36万3,600円
	高校卒 24万9,500円	26万7,000円	30万2,700円

職員手当の状況

●期末手当・勤勉手当（平成26年度）

平均支給額	26年度支給割合	加算措置の状況
121万円	期末手当 2.6月分	役職加算5%～15%
	勤勉手当 1.5月分	

●退職手当（平成27年4月1日現在）

勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合 20.46月分	勤奨・定年 25.56月分	自己都合 29.15月分	49.59月分
勤奨・定年 25.56月分	自己都合 34.59月分	勤奨・定年 41.33月分	

●特殊勤務手当（平成26年度）

支給実績	平均支給額	手当支給職員の割合	手当の種類
130万円	3万9,424円	26.83%	1種類

●時間外手当

区 分	支給実績	平均支給額
25年度決算	1,899万円	20万円
26年度決算	2,024万円	21万円

特別職の報酬等の状況

（平成27年6月1日現在）

区 分	給料月額・月額報酬	期末手当
給 料	町 長 78万9,000円（83万円）	4.10月分
	副 町 長 64万2,000円（66万9,000円）	
	教 育 長 57万6,000円（59万4,000円）	
報 酬	議 長 26万8,000円	4.10月分
	副 議 長 21万2,000円	
	常 任 委 員 長 19万4,000円	
	議 会 運 営 委 員 長 19万4,000円	
	議 員 17万7,000円	

※給料の（ ）は減額措置を行う前の金額です。

総 括

●人件費の状況【平成26年度（普通会計決算）】

歳出額	実質収支	人件費	人件費率	対前年度比
46億5,600万円	1億5,603万円	6億9,567万円	14.9%	11.8%

●職員給与費の状況【平成26年度（普通会計決算）】

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計
83人	2億7,058万円	5,489万円	1億560万円	4億3,108万円

●ラスパイレス指数（一般行政職）

平成21年度	25年4月1日	平成25年7月1日	平成26年度
96.8	105.6（97.4）	99.7	97.3

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。（ ）は国家公務員の給与減額措置がない場合の参考値です。

職員数の状況

●年齢別職員構成の状況（平成27年4月1日現在）

区 分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	2人	13人	16人	14人	15人	9人	17人	11人	12人	7人	7人	0人	123人

●部門別職員数の状況（平成27年4月1日現在）

区 分	職員数		
	平成27年	平成26年	対前年比
議 会	2	2	0
総 務	21	20	1
税 務	3	3	0
民 生	19	16	3
衛 生	8	8	0
労 働	0	0	0
農 林 水 産	9	9	0
商 工	5	4	1
土 木	5	5	0
教 育	14	16	△2
水 道	1	1	0
下 水 道	1	1	0
そ の 他	35	40	△5
合 計	123	125	△2
	（138）	（138）	－

※（ ）は、条例定数の合計です。その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係の人数です。

イクメン・イクママを目指す中学生！！

沼中生と赤ちゃんのふれあい



沼田町では、平成 21 年度より中学生を対象に『思春期健康教育』を実施しています。思春期のからだやこころの変化を学び、自分自身を大切にしていけるよう中学校と協力して取り組んでいます。



中学生のコメント



- ・手を握ってくれて、かわいかった♪
- ・赤ちゃんがもっと好きになった♪
- ・親の大変さがわかった。
- ・育児は大変だけど、楽しそうだった！



お母さんのコメント



- ・毎日大変だけど、嬉しいこともたくさんあるよ！
- ・町で会ったら、一緒に遊んでね♪
- ・一生懸命抱っこしてくれて、うれしかった♪
- ・将来、親になることを楽しみに思っている。



事前アンケートでは、赤ちゃんとのふれあい機会のない生徒が約半数もいました。はじめは慣れないため消極的でしたが、徐々に抱き方が上手くなり、笑顔が増え、楽しそうに赤ちゃんとのふれあっていました♪

自分も大切に育てられたことや育児の楽しさや大変さを学びました！

保健福祉課健康グループ【担当：吉田】

1 医療と介護の両方を利用している世帯には負担軽減があります

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減するために高額介護合算療養費制度があります。

この制度は、同じ世帯の被保険者が、「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が支給されるものです。なお、対象と考えられる世帯へは北海道後期高齢者医療広域連合から申請書が送付されますので、印鑑、通帳を持参し保健福祉課保険グループで申請をして下さい。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが「0円」の場合は対象となりません。

○支給額が500円未満の場合は支給されません。

○例：夫が介護のみ妻が医療のみで算定基準を超えた場合も対象となります。

◆自己負担限度額表【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額
3 割	現役並み所得者	67 万円
1 割	一 般	56 万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ※1 31 万円
		区分Ⅰ※2 19 万円

※1：世帯全員が住民税非課税である方

※2：世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

●「現役並み所得者」の方は後期高齢者医療被保険者証に「3割」と記載されている方です。

○申請される方は、保健福祉課保険グループまでお申し出ください。

【申請に必要な物】①広域連合から送付される申請書 ②印鑑（シャチハタ以外）③通帳

2 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。次回の発行は、平成28年3月（平成27年7～12月の医療費を対象）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

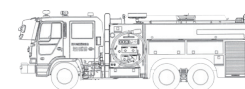
新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または沼田町役場保健福祉課保険グループへご連絡ください。（電話でのご連絡だけで手続きができます）

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知は希望により送付するものですので、これにより何らかの申請等の手続きをしていただく様なことはありません。

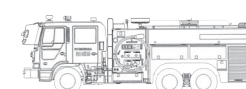
※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

◆後期高齢者医療制度に関するお問い合わせ先◆
◆保健福祉課保険グループ 電話35-2120◆



消 報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当 ☎ 35-2050



年末における犯罪及び交通事故の防止 ～ 年末における犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり ～

安全で安心な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるため、次のことに気をつけて犯罪被害や交通事故に遭わないようにしましょう。

- 振り込め詐欺の被害防止
 - ・「名義を貸して」「ＡＴＭで医療費を還付する」「携帯電話を持ってスーパーのＡＴＭへ」「ゆうパック・宅配便で現金を送って」と言われたら詐欺です。
 - ・「お金を要求する電話には応じない。儲け話は信じない。」これを徹底し、不審な電話があった時には、すぐに家族や警察相談電話＃ 9110 へ相談しましょう。
- 女性の犯罪被害防止
 - ・夜間の一人歩きは極力避け、人通りが多くて明るい道を通るようにしましょう。
 - ・イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。
 - ・防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯しましょう。
- 空き巣ねらいの被害防止
 - ・犯人は、雪山等を足場として利用する場合がありますので、高層階の窓も確実に施錠し、短時間の外出でも必ず鍵をかけましょう。
 - ・防犯カメラ、センサーライト、玄関や窓の補助錠を設置するなど、防犯機器を有効に活用しましょう。
- スリップ等による交通事故の防止
 - ・スリップ事故の原因となる「急発進」「急ブレーキ」など急のつく運転はやめ、慎重な運転を心掛けましょう。
 - ・時間に余裕をもち、スピードダウンと車間距離の保持に努めましょう。

降雪期の事故防止 ～ 雪下ろし・外出 前に 安全確認 ～

例年、屋根の雪下ろし作業中の転落や屋根からの落氷雪の下敷きになる事故が発生しているほか、暴風雪により尊い命を落とす被害も発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

- ☐ 雪下ろしは複数で行いましょう
- ☐ 除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう
除雪作業中は作業に適した服装と周囲の安全を確認し、その場を離れるときは、エンジンを必ず停止しましょう。
- ☐ 気象情報に注意しましょう
暴風雪や大雪警報が発表されたときは、なるべく外出を避けましょう。やむを得ず車で外出するときは、見通しが悪かったり、吹きだまりの発生なども予想されますので、道路状況に応じた無理のない運転に心掛けましょう。



犯罪の発生状況

(平成27年10月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	倉庫荒し	置引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成27年	1	2		1				1	2				2	9
平成26年	1		1			1		1		1	1	2	3	11

交通事故の発生状況

(平成27年10月末現在)

町民が町外で第1当事者と
なった人身事故件数

町内における交通事故件数			
人身事故		物損事故	
平成27年	3	平成27年	45
平成26年	3	平成26年	52

平成27年	2
平成26年	1

(平成27年10月末現在)

平成28年沼田消防出初式の挙行について

平成28年1月8日(金)の13時30分から、役場庁舎前において消防職団員約100名が集まり開催されます。号令によって職団員がきびきびと動く様子や、沼田消防団ラッパ隊の吹奏が見所です。分列行進も本通三丁目をメイン会場として行いますので町民の皆様も是非ご観覧ください。



※写真は平成
27年の出初式
の様子です！

いざという時に役立つ知識 (火災通報時)



火事ですか、救急ですか？
場所はどこですか？
何が燃えていますか？
あなたの名前と今かけている
電話番号を教えてください。

わかりました！出動します！！

火事です！
南〇条〇丁目〇〇の消防署の
前です！
〇〇が燃えています！
私の名前は〇〇〇〇です！
35-〇〇〇〇です！



※目標のみでは場所を確かめることが難しいこともあるため住所を伝えることが必要です。(南〇条〇丁目〇番〇号)



※通報内容や通報される方の状況によって異なる問かけとなる場合があります。落ち着いた正確な通報ができるよう、119番通報メモを用意しましょう！

《119番通報メモ》

項 目	あなたのメモ
住所・建物名称	
目 標	
氏 名	
電話番号	
目標とは、目印となる大きな建物、多くの人が利用する場所、公共の建物などをいいます。	

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』



司書のイチゴ

『春夏秋冬 餅レシピ』



クリスマスが過ぎると、すぐにお正月がやってきます。お正月といえば、おせち料理に餅とおいしいものがたくさんありますが、数日間似たようなものを食べていると、美味しい料理でも飽きてきますよね。

そこで今回は、一風変わったおせち料理や餅の様々なアレンジ法などが載っている本を紹介します。

「定番おせちとお祝い料理」という本では、定番のおせち料理の作り方はもちろん、ゆり根きんとんやフレンチ風煮しめなど少し変わったものも載っています。お雑煮も、関東風・関西風・中華風など数種類紹介されています。この1冊があれば、お正月はバッチリというような本です。

もう一冊紹介する本は「春夏秋冬 餅レシピ」です。こちらは餅料理だけの本です。アレンジお雑煮や、お餅入り鶏グリル焼き・お餅入りシューマイなど、餅ってこんなに万能だったんだと感じることができる本です。

紹介した本は図書館カウンターに展示しています。また、今回紹介した本以外にも、料理に関する本はたくさんありますので、図書館に来館されたときはぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

《一般書》

地方創世の正体	山下 祐介
Bループの少年5巻	櫻井 春輝
ゲート 1・2巻	柳内 たくみ
真夜中の散歩道	赤川 次郎
学校裏サイト	二宮 敦人
「だから、生きる。」	つくく
もしも悩みがなかったら	鉄拳
大世界史	池上 彰
運命の花びら 上・下	森村 誠一
だれもが知ってる小さな国	有川 浩
バスケット編み	嶋田 俊之
今日、なに食べたい？	コウケンテツ

《児童書》

おとうさんばくね…	長谷川 義史
みんなのおばけ小学校	市川 宣子
とうふさんがね…	とよたかずひこ
給食番長	よしながこうたく
おそうじ隊長	よしながこうたく
新しい制度マイナンバーがよくわかる！	
フレーベル館	

新刊図書おすすめ!!

『ウォーク・イン・クローゼット』 綿矢 りさ

28歳OL、彼氏なし。素敵な服で武装して、欲しいものを手に入れたい！

女同士、男と女の微妙な友情と人間関係を描く、コミカルでせつなくて少しブラックな魅力全開の2年ぶり最新小説集。

『とけいのおうさま』 たちもとみちこ

あるところに、時計の国がありました。ある日、のんびりやのおうさまは時間にしばられることがいやになり、時計の針をかくしてしまうことに！時間のなくなった時計の国は、一体どうなってしまうのでしょうか？

家から図書館の本を検索しよう

昨年9月から図書館が新システムにかわり、インターネットで本の検索ができるようになっていきます。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

《沼田ならではの新たな教育スタイル》沼田町一貫・連携教育 一貫・連携教育（第2期）～今後の3年間を見据えて～



平成25年度からの3年計画が本年度を以て終了します。この間、新たな取り組みに対しての意識付けと体制づくり、学校や家庭での実践等を順次進めて参りました。

その結果、関係者には一貫・連携教育の確かな手応えと次へ向けての期待感が広がって来ています。沼田町一貫・連携協議会は、11月25日、親学セミナーにおいて、幼・小・中の保護者を対象に、次の4つの方針【一貫・連携教育（第2期）～今後の3年間を見据えて～】を説明しました。

- 【1】小中9年間を見通した教育課程を整理した上で、系統性を意識した効果的な小中交流授業（乗り入れ授業や合同授業等）を展開します。
- ①小中9年間を見通した教育課程（指導計画）を、さらに整理して指導に生かします。
- ②小中交流授業を進め、さらに互いをつなぐ教育活動を行います。
- ③認定こども園の短期保育の中で今までの幼稚園教育の取り組みを継続して進めます

- 【2】沼田町の地域性を踏まえた幼小中に亘る独自教科（ふるさと科、英会話科）を設定します。

①ふるさと科

雪・ホタル・化石や豊かな田園風景に代表される自然や夜高あんどん等の、学習素材に恵まれた沼田町において、現在行われている「総合的な学習の時間」は沼田ならではの教育活動です。「総合的な学習の時間」を基盤に、さらに小中の系統性（つながり）と横断的な教育（教科や道徳、特別活動、行事等も含めて）を通して幼・小・中の育ちを目指します。

②英会話科

国際化社会、グローバル化（世界化）といわれる中で、国や人種を越えた交流や活動が一層促進され、外国語の活用は時代のニーズと言えます。自立した社会生活を送る上でも重要性を増してきており、21世紀を生きる「沼田っ子」の英会話力を育てます。

- 【3】実践と継続を確かなものにするための体制づくりとして、小中の「学園化」を進めます。

- 併せて、地域と連携し、「共に育てる」「共に育つ」「共育（きょういく）」を進める体制づくりを検討します。一貫・連携教育の第2期をさらに進めていくための体制「沼田学園」には、次の効果が期待できます。
- ①従来、小学校6年間・中学校3年間と区別して行ってきた子ども達への教育を、小・中学校教員や保護者・町民は、義務教育9年間を通して行うという視点をもつことが期待できます。
- ②子ども達は、自己の成長を義務教育9年間の積み重ねという長期的な展望をもって考えることが期待できます。
- ③小・中学校教員は、沼田学園の教員であるという意識をもつことにより、一貫・連携教育に取り組む心を一つにすることが期待できます。

- 【4】最終的には国の制度に基づく一貫教育学校（小中一貫型等）を目指します。

- ①免許制度等、現段階では国の動向を注視していきます。

これらについては、順次実施し、平成30年4月の完全実施を目指します。地域の宝「沼田っ子」のより良い未来のために、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします

生涯学習

ゆめつくる

1 月生まれの★^{ラリ}輝くぬまたっ子



井上 ^{れい}礼唯ちゃん（6歳）

Cover —表紙の写真—



来年の干支「申年」の小学生に集まってもらい撮影しました。実はこの中に小学校の先生が3名いますが皆さん分かりますか？
【12月15日撮影】

人の動き

（平成27年11月30日現在）

人 口	3,262人	（前月比	△2人）
男 性	1,543人	（前月比	4人）
女 性	1,719人	（前月比	△6人）
世帯数	1,559世帯	（前月比	△1世帯）

■総人口増減内訳

増加）転 入：	7人	出 生：	2人
減少）転 出：	5人	死 亡：	6人

交通事故死ゼロ

（平成27年12月24日現在）

1,264 日継続中 !!

鈴木八重子さん 氏 名

11月27日 死亡日

84歳 年 齢

市内5 住 所

お
く
や
み

～広報担当のつぶやき～

もういくつ寝るとお正月♪
気が付けば未年から申年へ変わろう
としています。過ぎ去れば早いと感じ
ますが、この1年を振り返ると色々な
ことがあったように感じます。

今年で最後となる沼田幼稚園での入
園式、初めての開催となった小中学校
合同での運動会や、ミュージカル「僕
のつけた地球」の札幌講演、トマト
ジュースをロシアへ輸出したり、道内
最高齢者の方への祝いや、沼田人口
ビジョンの策定、4月には地方統一選
挙があったり、10月にはマイナンバー
の通知も始まりました、小学生の田植
会の写真を撮ったと思ったら稲刈りの
写真も撮っていました。考え始めると
きりがありません。

来年も色々な場面にカメラを持って
お邪魔することがあると思いますので
かまってやってください。また、面白
い情報がありましたら是非ご連絡をお
願います。

広報情報グループ（川嶋）